

2021年11月1日

連携施設様各位

社会医療法人生長会

阪南市民病院

院長 藤本 尚

皮膚科 原田 周子

## 皮膚科からお願い

拝啓

早秋の候、皆さまにおかれましてはますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格段のご厚情を賜り、お礼申し上げます。

さて、当院皮膚科へのご紹介につきまして、受診依頼が増加し本来対応しないといけない患者様に対してお受けできない状態になっております。

最近の傾向として患者様や施設様の問診の中で在宅でのケアに対して、タオルでの介助やその後の保湿管理について一部お勧めできない事案が発生しており、ご周知させていただきたく存じます。

- ・身体を洗う際は、優しく手で洗ってください（タオルは使用しない）。石鹸は控えてください。
- ・清拭や入浴後に身体を拭かれる際は、優しくタオルを当てる程度にしてください。
- ・ふきあげ後は、15分以内にクリーム等で保湿してください。クリームは患者様に合わせた物で構いませんが、何をえば良いか迷われる場合は市販のワセリンを何回でもぬってください。

ワセリンは安価で不純物が無いので安心です。

お肌のケアを行い、それでも日に日にかゆみがひどくなる、かゆみ部の範囲が拡大する、かゆくて眠れない等の症状が出現時は、疥癬や感染症併発も考えられますのでその場合は当院地域連携室を通じ午後にご紹介ください。

誠に勝手ながら、ご対応枠は限りがありますので何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

敬具